



# Honjo Rotary Club weekly report

Rotary International District 2570 Group 4

No.50-10 第2395回 例会 2012年9月13日(木)  
ガバナ 公式訪問例会

会長 橋本恒男 会長エレクト 矢島淳一

副会長 萩原達夫 中島高夫 五十嵐敦子 幹事 滝澤健司

2012~13年度国際ロータリー会長 田中作次

第2570地区ガバナー 鈴木秀憲

進行: SAAチーフ 坂本雄一

点鐘: 午後12時30分 橋本恒男 会長

ソング: 我らの生業・四つのテスト

〔会長挨拶〕

橋本恒男 会長



会員の皆様、こんにちは。暑い日が続きますが体調管理には充分気をつけて下さい。

本日は待ちに待ったガバナーの公式訪問であります。

お客様を紹介いたします。第2570地区 鈴木秀憲ガバナーです。同じく第4グループガバナー補佐の梅沢茂様です。それにガバナー随行員 第2570地区副幹事の五十嵐和彦様、同じく持田日出雄様です。毎回例会に出席している米山奨学生のイ・ヨンジュ君は2週間の予定で韓国へ里帰り中です。日韓の政情不安で欠席ではありませんのでご報告しておきます。

先週の社会奉仕委員会の関係のアイバンクの関連で献眼を受けた方5名、また、献眼をした方のご主人様の生の体験談を聞き、大変驚きと感動を受けたのは私だけではなかったと思います。何人かの会員からも同様の感想が寄せられ、アイバンクの大切さや献眼された方のご苦労、献眼を受けた方々の喜びが伝わって来ました。

献眼を受けた方の体験談で、0.1程しかなかった視力が角膜移植後には1.0まで回復し、諦めていた運転免許証の交付を受け、人生が変わった喜びを満面に表していた事が印象に残りました。担当していただいた春山先生には、大変ご尽力いただき、ありがとうございました。また機会があれば宜しくお願ひ致します。

7月29日のロータリーの友のセミナーの報告を山田委員長に、9月8日のロータリー財団のセミナーの報告

を飯塚委員長にそれぞれこの後、報告をしていただきます。

本日は例会後のクラブ協議会、懇親会までたくさんの会員の皆様のご出席をお願い致します。本日も宜しくお願いします。

〔幹事報告〕

滝澤健司 幹事



1. ロータリー国際同好会から「第11回ロータリー国際大会」のご案内が来てあります。平成24年10月20日に日本棋院会館で開催されます。回覧いたします。
2. RI第2530地区 福島西ロータリークラブの河野坦司(こうのひろし)さんより「出会いと研鑽パート3」の冊子が来ておりますので、回覧いたします。河野様は全国のロータリークラブにメーキャップを200回以上されている方です。2570地区には2010年4月18日本庄文化会館での地区大会に来訪していらっしゃいます。
3. 本庄市社会福祉協議会 会長・吉田信解様より平成24年度共同募金活動「赤い羽カード・バッヂ」及び「赤い羽根共同募金・初音ミク コラボ限定クリアファイル」による職域募金への協力についての依頼がきておりますので、回覧いたします。赤い羽根カード1枚1000円(クオカード、図書カード)

4. 国際ロータリー第 2530 地区 鈴木秀憲ガバナーより 第二回会員増強セミナーのご案内が来ております。 日時は 10 月 20 日午後一時点鐘、場所は紫雲閣となっております。
5. この後のクラブ協議会は 13 時 40 分より 3 階プリンスの会場その後の懇親会は 15 時 45 分より 2 階のクリスタルで行いま。 全員の参加で有意義なひと時に したいと思いますので、宜しくお願ひ致します。例会終了後に全員で集合写真を撮ります。

#### 〔来訪者紹介〕

第 2570 地区ガバナー

鈴木秀憲 様

第 2570 地区ガバナー補佐

梅澤 茂 様

第 2570 地区副幹事 隨行員

五十幡和彦 様 持田日出雄 様

#### 〔委員会報告〕

ロータリーの友セミナー報告

広報雑誌委員会 山田喜一 委員長

ロータリー財団セミナー報告

ロータリー財団委員会 飯塚明男 委員長

#### 〔卓話者紹介〕

##### 〔会員卓話〕

加藤玄静 パストガバナー



#### 〔卓話〕

第 2570 地区ガバナー

鈴木秀憲 様



皆様こんにちは。本日は公式訪問と言う事でご歓迎頂き、厚く御礼申し上げます。

又、昨年度はガバナーエレクトと言う立場に、色々とご指導・ご協力下さり有難うございました。

私の所属している吹上 RC は少人数クラブです。しかし私自身の職業の活動基盤が行田であり、行田 RC は親クラブと言う事も有りまして、行田 RC ・行田さくら RC からの全面支援をいただいております。

平成の大合併で吹上町は鴻巣市となり、その際に吹上 RC は 2770 地区に移るか 2570 地区に留まるか、クラブ全員で討議をいたしました。その結果、住居表示は変わっても親子関係は変わらないという結論で、RID2570 へ留まさせていただくこととなりました。なお 2770 所属クラブとも合同例会を開催させていただいているかもしれません。

本年 1 月アメリカ・サンディエゴで研修を 1 週間受けまいりました。

田中作次 RI 会長は「Peace Through Service = 奉仕を通じて平和を」を英語で発表なされて、我々は同時通訳で聞いておりました。今の時代は同時通訳、編集ということなのか、帰国したら既に国際協議会講演集が出来ているのには驚きました。

RI 会長の話を受けて地区では「奉仕の追求」を重要課題に掲げました。

職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕がロータリーの基本であると考えます。

職業奉仕は 自分と職業の確立として自らが行うことと考えます。

具体的には自分を磨き、自分の職業を磨く事です。

私の大先輩作の川柳に「我磨き 事業を磨く ロータリアン」とあります。

社会奉仕は 各々が職業奉仕を実践した上で、主としてクラブの活動により広い意味での地域の活性化を図ることと考えます。

国際奉仕は 広い意味での世界の平和。紛争等の解決だけでなく、健康・教育・友愛・地域の発展を目指しての奉仕活動と考えます。

組織は事業を行う為のものとして考えます。事業を円滑に行う為にこそ組織運営が必要と考えます。RI の本年度の 3 力年の長期計画重点項目のうちでは、クラブのサポートと強化（会員増強）と公共イメージと認知度の向上が運営にあたると考えます。

他には・人道的奉仕の重点化と増加があります。これは事業実施に関係するところです。

会員増強（クラブのサポートと強化）については

尊敬され、憧れの的になるロータリアン 私もロータリアンになりたい その結果、会員増強

先ずは会員個々が、自分と自分の職業を磨く事。その結果、世間から尊敬され、お店も繁盛する。

というように、個々の資質を高めることからと考えます。

公共イメージと認知度の向上については

世間から理解されるロータリー 夫々のクラブ事業と地区を挙げての事業 公共イメージの向上

クラブ個々の事業に加え、地区を挙げての事業を推進することにより 世間に分かり易い事業。

というように、奉仕事業を推進することで公共イメージの向上に寄与すると考えます。

職業奉仕につきましては 私の職業奉仕と題して、拙い例ですが私の実践をお話させて頂きます。

社会奉仕は、クラブ主導で地域活性化の為に役立つものを実施すべく考えます。夫々の地域での要望は色々です。個々に応ずる事で良いのですが、場合によっては、広域（市域・グループ・地区）合同で世間へアピールする必要もあると考えます。それは売名では無く実施事業への理解を得る為です。

地域で必要とされている事は、社会の変化と共に常に変わります。「毎年行ってきたから今年も行う」という事ではなく、定期的にその事業の必要性や成果について見直す必要が有ると思います。

長期間にわたって支援を必要とする案件がある場合には、行政等への提言も必要ではないでしょうか。むしろその分、陽の当らない事業等を新たに支援する事も検討するべきです。

地区では広域に亘って必要とされる事を地区事業として推進しております。

特にさきたま古墳群のめざせ世界遺産事業は、単に世界遺産を狙うと云う事だけでなく、埼玉県名発祥の地のある古墳群を県民皆でアピールする事に意義が有ると考えます。

本事業は第 2770 地区との連携も考え行って行ければと考えます。今後も鋭意努力してまいります。皆様の声にもよく耳を傾けたいと考えております。引き続いての御支援を宜しくお願い申し上げます。

## 〔御礼の言葉〕

## 高橋福八 パストガバナー



## 〔ニコニコ BOX 報告〕

橋本恒男

「会員の皆様、本日は公式訪問です。宜しくお願ひ致します。」

橋本恒男 渋澤健司

「鈴木ガバナー、梅沢ガバナー補佐公式訪問宜しくお願ひ致します。」

加藤玄静

「鈴木ガバナーには大変お世話になっています。世界遺産はなしとげたいです。」

「国際ロータリー第 2570 地区ガバナー鈴木秀憲様、ようこそ本庄ロータリークラブへ、会員一同歓迎申し上げます。」

渋谷修身 茂木 聰 山田喜一 竹並栄一郎 杉山淑子  
福島文江 春山茂之 野村正行 下山正男 岡崎正六  
須永秀和 矢島淳一 横尾 巧 五十嵐敦子 真下恵司  
内野昭八郎 佐藤賀則 田中 克 茂木 正 温井一英  
山本道彦 高橋福八 三宅健吉 巴 高志 長谷川京子  
横尾セツ 八木茂幸 岩渕富男 浅香 匡 中島高夫



## 〔出席報告〕

会員数	出席免除会員数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
73名	5名	68名	63名	92.6%

## 次回プログラム発表

9月 20日(木) PM12:30~ 第3例会  
卓話 2570地区 職業奉仕部門委員長 細井保雄 様

## クラブ協議会



## 懇親会

### 〔乾杯〕

狩野輝昭 直前会長



広聴広報委員会 山田喜一・笠原 勝・福島正美・関口礼子

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

事務所 埼玉グランドホテル本庄 700号

〒367-0041 本庄市駅南2-2-1

TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

例会場 埼玉グランドホテル本庄

Eメール [honjorc@themis.ocn.ne.jp](mailto:honjorc@themis.ocn.ne.jp)

ホームページ

<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>